

平成20年度 第2回常任理事会議事録

日 時 平成20年9月13日(土) 14時～16時

場 所 静岡市中央体育館会議室

出席者 高木会長、船越副会長、金谷副会長、岩本副会長、落合理事長、他32名

議 事

高木会長あいさつ

お忙しい中、第2回常任理事会にお集まりいただきありがとうございます。さて8月行われた全日本レディース大会はみなさまのおかげで好評に終わり、ご協力ありがとうございました。今後も11月にアジアシニア、来年のスポーツマスターズをよろしく願います。

1 平成20年度表彰者推薦の選出について

(1) 日本連盟地方功労者

石川延房(高体連)、服部博行(県シニア会)

(2) 日本連盟優良団体

宮フレンド(富士宮)

(3) 県連功労者

其田満晴(浜松市)、内山さわ子(湖北)、竹田悦子(浜北)、竹島宣子(浜北)、杉浦武幸(三島)

(4) 県連優良団体

阿多古ソフトテニスクラブ(浜松市)、春日クラブ(静岡市)

静清信用金庫(静岡市)

以上のように表彰者が決定した。来年の理事会後の表彰式への出席をお願いをする。

2 20年度上半期の活動報告

(1) 県連盟ホームページに動画を2月から配信開始した。みなさんからの投稿をお願いします。

(2) 20年度上半期の主な成績

・東海シニア シニア45男子 (篠辺)・村上(優勝)

シニア55男子 小澤・鈴木(優勝)

シニア50女子 近藤・片山(優勝)

・東海実業団リーグ 男子一部 1位 浜松ホトニクス

男子三部 1位 明電舎

・東日本 一般男子 (松口)・望月(8本)

成年男子 中島・(堀越) (2位)

シニア女子45 (駿河)・遠藤 (3位)

シニア女子50 近藤・片山 (3位)

シニア男子55 小澤・鈴木 (優勝)

シニア男子65 飯田・岩本 (2位)

シニア男子70 長橋・遠藤 (3位)

・全日本社会人 一般男子 (松口)・望月 (優勝)

溝上・森田、永田・寺田…16本 (天皇賜杯出場権獲得)

・東海レディース あやめ 蒔田・長谷川 (優勝)

・全日本レディース すみれ 朝倉・渡村 (2位)

さつき (柴田)・遠藤 (2位)

(3) 競技者育成プログラムについて

以下のとおり実施した。

Step 2 U14, 18 (中学生対象) 8/1 草薙

U14 (小学生対象) 8/3 富士宮北高ほか

U18 (高校生対象) 8/9 有度山

Step 3 選手24名、指導員6名参加 8/25～27 四日市ドーム

久保 絢 (加藤学園) Step 4へ派遣決定

吉田悠人 (富士宮北高) は次点となった。

学校とは別の行事なので連盟・協会のバックアップをお願いしたい。

(4) 東・中・西部ソフトテニス連絡協議会の活動について

・東部 12月14日 富士宮会場でアンダー14を実施予定

・中部 11月30日 中部フェスティバル 中1、ジュニアの試合を実施予定

・西部 5月6日にアンダー14を実施した。

各連絡協議会に10万円を送付しましたので、有効に活用していただきたい。

(5) ジュニア公認審判員の資格取得について

今年度資格取得者が現在1,985名であり、会員登録数の1割強では少ない。

今後も必要であれば南豆、東豆にも審判講師を県連から派遣しますので、講習会の実施をお願いしたい。

3 第35回記念全日本レディース個人戦大会の開催報告

市川雅子副理事長からの報告 (概要)

8月5日～7日で実施した。県連他多くの方の協賛金や広告協賛を頂きました。

また、準備から当日の運営にご協力を頂きました多くの役員の方に感謝します。

なお収支決算書は各協会宛に送付しました。

4 第18回アジアシニア選手権大会について

佐野富士宮協会長からの報告（概要）

協賛金が集まりつつある。役員は東部地区協会を中心に（案）を作成しました。
ご協力をお願いします。

（県連落合理事長からお願い）

11月5日の歓迎レセプションへの多数の参加をお願いします。特に東部地区の理事の皆さん、県連の常任理事の皆さんの参加をお願いします。

5 平成21年度日本スポーツマスターズについて

平成21年9月18日（金）～21日（月）（敬老の日）草薙で実施予定。

特に21日の最終日は地元で審判をするので、大勢の方の協力をお願いします。

6 各団体からの意見要望について

（1）中学選手権大会のベンチコーチについて

ベンチコーチの態度・言動に対する意見・・・小学生・高校生大会も同じ状況である。

日本連盟、県連盟・高体連・中体連それぞれでこの問題に取り組んでいます。

しかし、今一歩だと思えます。県連はもとより各協会。団体でのきめ細かい取り組みが必要と思えます。競技規則に沿った形になるよう皆様のご協力をお願いします。

また小学生大会の要項にはベンチコーチを認める項目を追加しました。

（2）少年の部の国体選手選考方法について

成年と選考方法が違うとの指摘がありました。18年度に国体選手選考方法について決定し文書で通知しましたが、高体連との調整で一部変更した事項が周知徹底されていなかったことにご迷惑をかけました。（別紙国体代表選手選考基準による）

（3）ジュニア審判の取得について

今年度から中学生県大会の出場者はジュニア審判の資格取得が条件となっている、が、出場が決定してから審判を取らせるのは大変である。ルールを教えて大会には出なければならないが、資格は必要なのか。また認定費用は有効活用されているのか。また中体連の全中総体も要項にジュニア審判資格者の条件はないが、来年度も同様に県大会も審判資格は条件なのか。（質問・意見）

県連主催の大会は審判資格を条件とする。県中学総体は審判資格をできる限り取るようお願いしたい。認定費用はジュニア審判マニュアル代等に充てられ、全く余裕はない。（回答）

7 その他

(1) 来年度の役員改選について

例年1月の理事会で選考・決定しているが、今年度は東・中・西の連絡協議会で協議し、12月の合同連絡会で案を決めたい。

専門委員会のメンバーを見直ししたい。

常任理事は、大会運営等県連事業に携わることのできる者を選考していただきたい。

(2) 県連盟要覧の作成について

18年度に作成したが、変更した点も増えたので、来年度広報委員会を中心に改訂をしていきたい。

(3) 会員登録料の還元について

小学生の還元額15万円… 事務費、全国大会の引率者旅費等10万円を県小学生ソフトテニス部に補助

中学生の還元額138万円… 中学生の強化費補助(78万円)、ステップ2の費用(30万円)、事務経費等に使用。

高校生の還元額10万円… 会員登録事務費として、高体連に補助

(4) 静岡県体育協会創立80周年記念表彰式について

11月9日(日) ホテルセンチュリー 記念式典 17:00～

記念祝賀会 18:30～

遠藤幸司・石川雅之・増田宜夫・中根 勝・榛葉正志・船越徳太郎の6名が表彰されます。

(5) 静岡県ソフトテニス台湾交流団台湾訪問報告

岩本副会長より報告(概略)

9月4日～9日 30人で台湾の各地を訪問した。

9年ぶりの訪問で手厚い歓迎を受けた。またソフトテニスの形にとらわれなく、色々なスタイルや打ち方で行っているのが、印象的だった。

(6) 高体連ホームページの開設について

足立高体連委員長より報告

高体連ホームページの中でソフトテニス専門部ホームページを試験運用している。

4月から本運用し、情報発信をしていきたい。

船越副会長閉会あいさつ

土曜日の忙しい中、長時間に亘り、ご苦勞様でした。

以上